山梨県甲府市上帯那地域で 田植えを行いました!

2016年度 耕作放棄地活性化活動第1回 2016年5月28日(土)

山梨県甲府市「帯那地域活性化推進協議会」との 「企業の農園づくり推進事業に関する包括協定」に 基づく取り組み



ファミリーマートは2011年度より、山梨県甲府市上帯那地域で耕作放棄地の再生をお手伝いする活動に取り組んでいます。甲府市帯那地域活性化推進協議会と「企業の農園づくり推進事業に関する包括協定」を締結し、地域の皆さんと協力しながら米作りなどの農作業を行い、棚田の再生活動に取り組み、地域活性化へ貢献しています。今回は6年目を迎える2016年度第1回目の活動として、地域の皆さんや帯那地域活性化推進協議会の皆さん、地域の小学生、ファミリーマート社員で3枚の棚田に田植えを行いました。

Report

田んぼに活気が溢れ、にぎやかな声が響き渡りました。

ファミリーマートからは甲府営業所とCSR・コンプライアンス部の社員及び家族約20名が参加し、地元小学生を含めて総勢50名で田植えを行いました。

田んぼの周りには地域の皆さんや帯那地域活性化推進協議会の皆さん、甲府市千代田小学校の皆さんが集まり、久しぶりの交流ににぎやかな声が響きます。

上帯那地域ではファミリーマートの耕作放棄地活性化活動が地域コミュニティーの交流の場のひとつとなっており、 毎回活動を楽しみにしていただいています。

チームに分かれて一列に並び、田植えのスタートです。千代田小学校の皆さんはもち米の田んぼを担当。 ファミリーマート社員はうるち米の田んぼを担当し、それぞれ地域の皆さんに教えていただきながら一生懸命植え ていきます。

まだ初心者も多いですが、毎年参加している社員や小学生は田植えもお手の物!水面にはどんどん植えた苗が広がり、茶色だった田んぼが緑色に変わっていきました。

昨年同様、機械での田植えもお手伝いさせていただきました。機械ではあっという間に田植えが進みますが、耕作 面積が小さい棚田は、農業機械での作業が困難な場所が多いため、基本的には手作業で行っています。



田植えを行うにあたっての諸注意を 事前に説明を受けます。





のどかな田んぼの風景が、田植え開始と同時に活気にあふれます。



Report

毎回恒例の懇親会。地域の皆さんとの交流を深めます。

皆で協力をした田植えの後は毎回恒例の懇親会。

今回も地域の奥様方手作りの帯那でとれた野菜の天ぷらやおこわ、こん にゃくなどテーブルが帯那の名物で埋め尽くされていました。

乾杯の合図とともに地域の皆さんとの楽しい懇親会のスタートです。 「耕作放棄地で荒れ果てていた田畑も活動を始めて6年がたちようやく、 元の姿に戻ってきた」とのお話もあり、ファミリーマートの地域活性化 活動の成果を少しずつ実感しています。

米作りは88回もの手間がかかるといわれています。今日実施した田植えはまだ第一段階。これから帯那の素晴らしい自然のなかでおいしいお米になっていくのが楽しみです。

引き続き草取りや農作物の手入れ、収穫など耕作放棄地の再生をお手伝いしながら地域の皆さんとの交流を深めていきます。





ファミリーマートは、事業活動を通じて常にお客さま、地域社会、そして地球を幸せにする 存在となることを目指します。